

燃ゆる感動かごしま国体南大隅町開催基本方針

1 基本方針

国民体育大会は、わが国最大のスポーツの祭典であり、本県では昭和47年に開催された太陽国体以来となる48年ぶり、本町においては初めての開催となります。

この燃ゆる感動かごしま国体（第75回国民体育大会）の開催を機に、本町の目指す「町民一人ひとりが豊かさを実感できる活力とにぎわいにあふれる交流のまちづくり」に向け、町民の総力を結集し、町民が真に豊かさを実感できるとともに、夢と希望に満ちた、心に残る大会を目指します。

この大会を成功に導き、競技力の向上はもとより、生涯にわたってスポーツを楽しむ、健康増進や体力の向上、そして地域コミュニティの活性化を促し、自転車のまち南大隅町として「子や孫に感動を伝えるまちづくり」を推進します。

2 基本目標

(1) 南大隅町の魅力を発信する大会

町民が総力をあげ、全国から訪れる郷土を代表する競技者を応援するとともに、積極的に大会に参画し、大会の成功に向けて一人ひとりが活躍する大会とします。

また、燃ゆる感動かごしま国体開催を本町の魅力を発信する絶好の機会と捉え、町内外の人々の記憶に残る大会とします。

(2) 南大隅町らしい創意工夫を凝らした大会

大会は、九州内で1つしかない333mの真新しい自転車競技場での開催となります。簡素・効率化を図り、様々な視点から南大隅町らしい創意工夫を凝らした大会とします。

(3) おもてなしの心で創る大会

町民一人ひとりがおもてなしの心を持って、各県の選手や監督、関係者の皆様をお迎えし、国民体育大会に関わるすべての方々に喜びと感動を与えられる大会とします。

(4) 生涯スポーツの推進を図る大会

町民の誰もが、それぞれの関心や体力に応じて生涯にわたり「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツに親しむことができる環境づくりに努め、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図ります。また、コミュニティースポーツクラブや各種競技団体との連携を図りながら、競技力向上に関する意識の高揚を図ります。